

## 映像学科支部 2024 年度総会

小林 浩理事 (V85)・千光士 義和副支部長 (V8)



スカイキャンパス

さる令和7年1月19日、ハルカスの大阪芸術大学スカイキャンパスにおきまして、2024年度の校友会映像学科支部総会が行われました。



村上敬造支部長

千光士副支部長の進行で、村上支部長のご挨拶、会計報告、金澤理事より学科の現状報告があり、つづいて、今回初参加されました校友会の理事でwingsの広報企画副委員をされておりますV4の和田貢氏よりお話がありました。



映像研究室 金澤先生

学生時代は、撮るより出演する方で活躍されたとおっしゃる和田先輩ですが、wingsの「あそこ、あの場所で」のコーナーを担当され、校友会を盛り上げてくださっています。

支部会員のみなさまにもぜひ、当時の写真やエピソードのお寄せくださいとのことでした。



校友会和田貢理事

後半は、今回のスペシャルゲスト、元教授太田米男先生にご登壇いただきました。

太田先生が大阪芸大に来られたころ、映像計画学科のカリキュラムができたころの話を興味深く聞くことができました。

また太田先生は、京都でもおもしろ映画ミュージアムを運営されています。10年目にあたり、今年西陣の方へ移転されました。

このミュージアムは、京都に映画の博物館をとの思いで作られたそうです。

「羅生門」や「雨月物語」など海外でも知られる多くの映画があり、世界の映画史の拠点とも



ゲスト恩師太田米男先生



総会風景

いえる京都に映画の博物館がありません。若い映画人たちが目指せる映画の殿堂として、また映画データベースとして、博物館を作らないといけない。産官学を巻き込みつつも、その殿堂が実現するまで、そのつなぎとしての役割を果たすため活動されています。

最後は、映画会社やテレビ局と連携する産学協同プロジェクト「メイソウ家族」の一部が上映されました。

プロジェクト11作目となるこの作品は、田中光敏学科長が制作統括を担当、熊切和嘉先生と金田敬先生が監督を務められ、3つの短編のオムニバス映画となります。そのうちの1本を参加者のみなさまと観賞させていただきました。

本作は今年8月29日からテアトル梅田をはじめ全国で上映され、無事公開期間を終えました。

今後の劇場公開、配信等メディア展開などは未定ですが、ご機会ございましたら是非ご鑑賞くださいませ。

作品詳細>

<https://www.osaka-geidai.ac.jp/topics/meisoukazoku>

公式X (Twitter) アカウント> @meisou\_movie

以上、大阪芸術大学スカイキャンパス最後の校友会映像学科支部総会となりました。

支部総会終了後、有志による懇親会が「阿倍野居酒屋はちまる」にて開催。飲み食べ放題のお店でしたが話に夢中に成りあまり食べ物のオーダーをせずに終えてしまった。

次回2025年度の支部総会開催は卒業制作展会期中に映像学科の教室で開催を予定しております。映像学科と校友会映像学科支部のホームページにてお知らせいたします。



居酒屋はちまる